

事業概要：小海町を「まち」として営み存続させるこうみワインプロジェクト事業

継続

申請者	長野県小海町					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	77,385千円 (35,541千円)
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	人口減少等の起因による町の存続が危ぶまれるなかワイン用ぶどうという地域資源を磨き上げ、複数の産業が結びついたしごとを創出し、地域経済の循環を構築する。取組により、交流人口の増加、人口減少の緩和を図り、活力のある持続可能な町づくりに帰着するもの。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 【事業展開戦略】 ビジョン等の方向性を考え、事業戦略を練り、将来像を明確にする。 【資源形成の取組】 ぶどうの生育等の調査を行い、高品質及び必要収穫量の確保に取り組む。 【商品形成の取組】 ブランディング、マーケティング戦略を構築し商品価値を高める。 【担い手確保取組】 事業展開・持続可能性を高めるため、担い手確保の取り組みを行う。 【商品製造への取組】 ワイナリーの建設準備を行い複数の産業が結び付いた取り組みを目指す。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ○事業展開戦略構築 1,650千円 ・事業展開戦略確立推進計画作成委託料 ○資源形成の取組 6,226千円 ・圃場調査他委託料 ○商品形成の取組 11,737千円 ・マーケティング統括戦略設計、SNS、Youtube、web企画実行他委託料 ○担い手確保取組 2,013千円 ・生産者・加工者誘致施策企画、イベント出展等他委託料 ○商品製造への取組 3,938千円 ・ワイナリー建設ランドデザイン作成他委託料 ○事業推進のための事業設備費及び備品費 9,977千円 ・資源枯死対策、品質向上、産地拡大、販路獲得などの取り組み						
KPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①農産物平均出荷量（+175ケース） ②総農家数（+12世帯） ③販路獲得数（+13件） ④商品原料となるぶどうの収穫量（+3,300kg） ⑤ぶどうの新規生産・加工者数（+4人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載され	（交付金の具体的使途・実施体制） https://www.koumi-town.jp/office2/archives/political-info/nougyou/post-1600.html （効果検証） https://www.koumi-town.jp/office2/archives/political-info/nougyou/post-1600.html